



福島南ロータリークラブ

基本方針:ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を

事務局/〒960-8151 福島市太平寺字通吹 6-2 ザ・36・メイファイブ 1F2号室
tel. 024-546-3793 fax. 024-545-7878
例会場/サンパレス福島 〒960-8101 福島市上町 4-30
tel. 024-523-3811(代) fax. 024-523-0375
HP アドレス <http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html>



■会長：大野順道 ■幹事：金子親房
■会報委員長：丹治洋子 ■副委員長：佐藤朋也
■委員：中央清和 菅野良二 吉田仁一 渡辺勇

第45回例会

平成26年6月11日(水) サンパレス福島

■会員/74名 ■出席/48名 ■出席率/64.86% ■メイクアップ/26名 ■修正/74名 ■修正率/100%

本日のプログラム

- 1 開会点鐘
- 2 来訪者紹介と会長挨拶
- 3 新会員推薦者の認証品贈答
- 4 ミニSL報告
- 5 薬物乱用防止キャンペーン報告
- 6 クラブ協議会委員会活動報告
- 7 閉会点鐘

会員の広場

佐藤誠会員の奥様 満江様には、エルセラー化粧品で活躍されており、この度ご自分の名称を付けた学校をベトナムに建設されることになり、9月には現地に行かれる運びとなっているそうです。今後もお身体に気を付けられて活躍してほしいと思います。

今日の一面記事

私たちが暮らす日本は、世界平均の約2倍の降水量と行き届いた水道設備を誇る水に恵まれた国です。しかしひとたび世界に目を転じると、いまだ約7億5000万人もの人が水道も、整備された井戸も利用できず生きるために欠かせない安全な水さえ手に入られずにいるのが現状です。

◆会長あいさつ◆ 大野 順道 会長



それでは、お客様をご紹介いたします。福島西RC 久米允彦(くめ まさひこ)次期東北第一分区分会副委員長です。御来訪ありがとうございます。皆さん、改

めまして、こんにちは。6月5日、仙台管区気象台は「東北南部が梅雨入りしたとみられる」と発表しました。雨の日々が続きます。その中で、6日から8日にかけて福島県で始めて開催された日本陸上競技選手権大会が、あづま陸上競技場で行われました。私も初日の6日に見て参りました。雨の中にもかかわらず、懸命に走る日本を代表するアスリートたちの姿と、声援を送る人たちに感動を覚えてまいりました。8日は市内の和尚の結婚式で祝辞を頼まれ、また、昨日は鎌倉の圓覚寺へ行って参りました。駆け込み寺、東慶寺の先の和尚様のご法要でしたが、隣に座られたあじさい寺の明月院の和尚様に「今は、多くの参拝者で大変ですね。」とお話をしたら、「震災以後、東北から来られる方が少なくなりました。」と話されていました。とても蒸し暑い日で、圓覚寺の紫陽花は咲き始めというところでした。何かと、慌ただしく過ごした1週間でしたが、新聞で

は、桂宮宣仁親王殿下が6月8日にご逝去との訃報や、福島県出身の百井盛(ももい さかり)さんが111歳で、現在存命中の世界最高齢の男性となられたようで、大阪市の大川ミサヲ(おおかわ みさお)さんが、116歳で世界最高齢の女性ですので、男女とも日本人が世界最高齢となったニュースもありました。

さて、今日は、都合により報告できませんでしたミニSLの報告を、喜古勝弘社会奉仕委員会副委員長にお願い致します。また、私共が国際大会に参加している間に、東北第一分区分会では、薬物乱用防止キャンペーンが行われ、地区ではインターアクト連絡協議会が行われました。参加された紺野仁昭パスト会長、本田光男新世代奉仕委員会委員にご報告をお願いします。また、食事の後には、先週残された、クラブ会報委員会と出席委員会の報告を、丹治洋子クラブ会報委員会委員長と、三浦善治出席委員会副委員長にお願いします。

そして、本日のメインプログラムである奉仕プロジェクト管理委員会の報告を佐久間功委員長始め、各委員会にお願い致します。

ロータリーを理解するためにと、大橋パストガバナーより、新会員の皆さんへ「わかりやすいロータリー」の本をお預かり致しましたので、感謝を申し上げ、ご報告と致します。

◆新会員推薦者の認証品贈答◆



推薦者の皆様
おめでとうございます。

◆ミニSL報告◆

社会奉仕委員会 喜古 勝弘 副委員長



5月24日(土)・25日(日)に十六沼公園にて東京日本橋東ロータリークラブ、東京日本橋西ロータリークラブ主催、福島21ロータリークラブとの共催で、日本橋東ロータリークラブ会員所有のミニSLへの子供たちの無料乗車イベントを開催。

日本橋東及び西ロータリー会員を福島駅より十六沼公園、イベント終了後、十六沼公園より宿泊ホテル迄、当クラブ会員所有車にて送迎。日中はみなさんで安全確保のお手伝いをしてまいりました。

子供たちが乗った人数は一日目が約1500人、次の日が500人とSLのトラブルで二日目の乗車人数が減ってしまいましたが何とか無事に終わることができました。

◆薬物乱用防止キャンペーン報告◆

紺野 仁昭 会員



6月1日に行われました東北第一分区分会麻薬撲滅キャンペーンに参加して参りました。

今回17回目となるキャンペーンはホストクラブが福島西RC、参加クラブは福島RC、福島南RC、福島中央RC、福島21RCで、午後1時30分から栄町ツイン広場で行われました。

当クラブからは富田健三郎パスト会長、黒羽好夫分区分会幹事、私の3名が参加いたしました。開会式では福島西RCの鈴木会長の挨拶から始まり、東北第一分区分会副委員長補佐の代理として黒羽分区分会幹事、福島市長の代理として福島市健康福祉部長 山田様、東北保健所所長の代理として阿蘇様が挨拶されました。次に分区分会より福島地区薬物乱用指導員協議会に基金の贈呈があり、黒羽分区分会幹事より手渡されました。

式終了後、「ダメ!絶対!」の合言葉の中、街頭でのチラシ・ティッシュ配布、キャラバンカーによる啓発、花鉢の配布が行われ大変暑い中でのキャンペーンでしたが、何事もなく無事終了しました。

◆クラブ協議会委員会活動報告◆

クラブ会報委員会 丹治 洋子 委員長



会報委員会は私、丹治が委員長、副委員長に佐藤朋也会員、委員に中央清和会員、菅野良二会員、吉田仁一会員、渡辺勇会

員の6人体制で1年間担当して参りました。

何と言っても1週間はあっという間。当初は委員長がチェックをし、一度委員に戻すことにしておりましたが、日時がなく、チェックして訂正したものを出す形になってしまいました。

余裕のない会報になってしまいましたが、皆、意欲的に大事な例会の一翼を担ってひとまわり大きく成長できたことと思います。ご協力ありがとうございました。

職業奉仕委員会 松崎 弘昭 委員長

今年度は、例年の活動を踏襲し、2回の移動例会、10月の職業奉仕月間では、森惣兵衛地区奉仕委員長をお迎えしてのゲストスピーチを企画いたしました。

また、地区奉仕委員会セミナーは、例年になく2回開催され、第1回目のセミナーでは、第2680地区の深川純一バスターガバナーによる「職業奉仕の原理と実践」について講演いただき、職業奉仕の神髄を学びました。第2回のセミナーでは、「職業奉仕Q&A」のパネルディスカッションが行われ、職業奉仕の歴史や実践を学びました。

国際奉仕委員会 佐藤 誠 委員長

前RI会長、田中作次さんのテーマ「奉仕を通じて平和を!」は国際ロータリー永遠のテーマであり、年度が変わっても、会長が変わっても、変わるものではありません。また変えるべきでもないと思います。そうしてこそロータリーを实践し、みんな豊かな人生を・となる、これが基本中の基本であると理解して、1年間活動してまいりました。

新世代奉仕委員会 富田 健三郎 委員長

私自身、一年間未来の子供たちの輝く笑顔のために委員会を通して当委員会全員で精一杯努力して参りましたが、委員長(野球で言うなら主将)として責務を充分負えなかった悔いがありますが、前年度に掲げた実施目標要項はほぼ達成できたと自負しております。それもこれも会員の皆様はもとより、当委員会の渡辺氏、本田氏、一條氏のお力添えがあったからこそ出来たと心から感謝申し上げたいと思います。

今月・来月のプログラム

- 6月25日(水)会長・幹事挨拶
- 7月2日(水)新入会員入会式・会長幹事挨拶
前年度表彰
- 7月9日(水)誕生祝い・ロータリーの友読みどころ
クラブ協議会活動計画発表